

※ 盗犯の予防

本年10月まで水俣署では、254件の犯罪を認知し、そのうち227件(89%)が窃盗です。本年10月19日午後8時から、主要道路筋に置いてある自転車を調査したところ268台のうち錠前があるのに錠をかけてないのが174台ありました。「どろぼうさん持つていつてください」と言わんばかりです。ある窃盗犯人が言っていました「声をかけられるところ、補助錠のあるところは、はりにくい」と・・・

- 両隣と声をかけあい地域一体となつて防犯につとめましょう。
- 留守するとき、寝るときは必ずカギをかけましょう。補助錠も忘れなく
- 自転車、單車、自動車から離れるときも必ずカギを忘れないようにしましょう。
- ちよつとだから、すぐそこまでだからと油断するのは、盗られるもとです。

本年も残り少なくなりました。水俣警察署と水俣地区防犯協会連合会では、次のことを重点目標として防犯運動を実施しています。自分のことは自分で地域のことは地域で守る自衛防犯意識の高揚を図り、楽しい正月を迎えましょう。



暴力団は街の「ダニ」です。何か弱味をみつけたら喰いついてはなさず、背の髄までしゃぶる。どんな小さな暴力団も許さない。暴力団につけこまれる隙を与えない。暴力団を利用しない。暴力団に利用されない。暴力団を絶滅させましょう。

除夜の鐘 〇〇〇。十二月は、陰歴で「師走」とよばれていました。たが、また別の名を「除月(じよげつ)」、その夜が「除夜」というわけで、百八つの鐘で知られる。「除夜の鐘」の名前も、このころ由来します。とあるお寺では、百八つの鐘をきかすのを「除夜の鐘」の鐘をきかすのと同じく、半かから一時間かかるといいます。すが、いくつ目までかかるといいます。じけるのか、ご存じですか。

被害を受けたら、見たら、聞いたら、泣き寝入りせず、勇気をもつて警察に届けてください。

昔は、百七つを年内につき、残りの一つを新年につくならわしだったそうですが、今では、午前零時つまり初の一つを、年が明けてから残りの百七つをつくお寺が多いようです。どうして、このように変つてきたのでしょうか。

少年非行の防止 十二月は親が忙しいのに子供は学校が休みで不規則な生活に

信者の方が入り代わり立ち代わり鐘をつかれるので時間は正確に測れません。百八つめをビタリ午前零時に合わせるのは、たいへんむずかしい。昔は多少時刻がずれても、さほど差しつかえなかつたでしょうが、今はラジオやテレビの時報もありますし、新年を告げる鐘の音が正確では、みなさんで申し訳ないです。除夜の鐘も時代の流れには勝てず、いつたところですか。

なり非行をしがちです。昨年水俣署では窃盗非行少年十名、夜遊びなどの不良行為少年四十名を補導しています。子供には計画のある生活をさせましょう。

子供の服装、態度、言葉使い、持物に注意しましょう。親が買つてやた以外の物を持つていけません。夜遊びは非行の始りです。絶対にさせないようにはしましょう。

ういえば、この夜に食べる「年越しそば」のそば粉はもちろんだれに使うしょうゆの材料である大豆も、いまではほとんど輸入品とか。除夜の鐘、年越しそばといつた年の瀬の風物詩も世につれて変わつてきています。何はともあれ、一九八〇年代がよい年でありますように祈りたいものです。

